

1	組織名称(略称)	Open Grid Forum (OGF) <a href="http://www.ogf.org">http://www.ogf.org</a>			
2	分類	活動目的	実装仕様化・相互接続性検証	対象分野	情報技術(ソフトウェア関連)
	技術MAP	活動エリア(注1)	-2	活動技術(注2)	0
3	目的	<p>OGFは、Applied Distributed Computing(クラスタ、グリッド、クラウドを含む)の急速な発展と普及をドライブすることをコミットしたオープン・コミュニティ(非営利団体)である。企業や科学コミュニティの生産性に不可欠の、新規で革新的かつスケーラブルなアプリケーションとインフラストラクチャを開発する点において、Applied Distributed Computingは重要である。OGFは、コミュニティを起し、トレンドを探求し、ベストプラクティスを共有し、これらベストプラクティスを標準に盛り込むオープン・フォーラムを通じて事業を遂行する。</p> <p><a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about</a></p>			
4	組織構成	<p>理事会(3名)があり、その下にPresident、Vice president(2名)からなるOfficerが存在している。さらにその下にGrid Forum Steering Group (GFSG)があり、これはPresident、Vice president、Area Director、Editorから構成され、2週間に1回、ミーティングが行われている。GFSGの配下にAreaがあり、現在設置されているAreaは以下のとおりである。各Areaの配下に1~9個の実行組織としてのWGがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Applications Area</li> <li>・Architecture Area</li> <li>・Compute Area</li> <li>・Data Area</li> <li>・Infrastructure Area</li> <li>・Liaison Area</li> <li>・Management Area</li> <li>・Security Area</li> </ul> <p>&lt;<a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/structure/areas_and_groups">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/structure/areas_and_groups</a>&gt;</p> <p>さらに、2つのKey Committeesが設けられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Advisory Committee (AC)</li> <li>・Nominating Committee (NOMCOM)</li> </ul> <p><a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about/organization">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about/organization</a></p>			
5	参加資格費	<p>特に制限はないが、ビジネス界のリーダー、政府、アカデミックの組織を期待している模様。</p> <p>会員種別と年会費:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人会員: <ul style="list-style-type: none"> <li>—Platinum: \$50,000</li> <li>—Gold: \$25,000</li> <li>—Silver: \$10,000 (非営利団体は \$5,000)</li> </ul> </li> <li>・個人会員: \$200</li> </ul> <p>それぞれの専門知識を出し合いあらゆるレベルの活動に参加できる。WGのリーダー、エリアディレクタ、副会長、理事へ推薦される資格を有する。</p> <p><a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/members/members">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/members/members</a></p>			
6	主要メンバー (2017年10月現在)  (注3)	<p>合計 19 (日系 1)</p> <p>AIST CANARIE, CA technologies, 等(下記URL参照)</p> <p><a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/members/organizational_members">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/members/organizational_members</a></p> <p>但し、OGFのコミュニティには400以上の組織を代表する数千名が参加しているとの記載がある。<a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about</a></p>			

7	他団体・組織との関係	リエゾン関係の組織(OGFから代表を出している): <ul style="list-style-type: none"> <li>・Internet Engineering Task Force (IETF)</li> <li>・World Wide Web Consortium (W3C)</li> <li>・Organized for the Advancement of structured Information Standards (OASIS)</li> <li>・Distributed Management Task Force (DMTF)</li> <li>・Storage Networking Industry Association (SNIA)</li> <li>・Web Services Interoperability Organization (WS-I)</li> </ul> <a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about/liaisons">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about/liaisons</a>
8	TTC活動との関連性 (注4)	■TTCの専門委員会活動と関係あり Network Vision専門委員会の配下にあるクラウドSWGと関係 理由: 現状では、Grid ComputingよりもCloud Computingに、業界の関心が移っており、Cloud Computing関連のフォーラムである。 <input type="checkbox"/> 無し
9	活動状況	イベント活動: 2016年度以降、イベントは開催されていない。
10	設立時期	2006年6月 EGA(Enrerprouse grid alliance) と GGF(Global Grid Forum)が合併
11	本部所在地	Mailing Address: Open Grid Forum P.O. Box 1738 Muncie IN 47308 USA Fax: +1-815-927-6284
12	関連標準化技術	グリッド技術標準を開発しており、 <a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/documents/documents">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/documents/documents</a> で公開している。
13	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ By-laws <a href="http://www.ogf.org/merger_docs/OGFBylaws.pdf">http://www.ogf.org/merger_docs/OGFBylaws.pdf</a></li> <li>・ IPR <a href="https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about/ipr">https://www.ogf.org/ogf/doku.php/about/ipr</a></li> <li>・ 規格に基づく製品の普及状況: 不明</li> </ul>
14	更新年月	2017年10月

(注1)活動エリアは以下から最も適当な項目を選択し、その番号を記入のこと。

- 2: モバイル系領域を中心に活動を実施
- 1: モバイル系領域の活動を主に、固定系領域の活動も実施
- 0: モバイル系、固定系の両領域にまだがって活動実施
- 1: 固定系領域の活動を主に、モバイル領域の活動も実施
- 2: 固定系領域を中心に活動を実施

(注2)活動技術は以下から最も適当な項目を選択し、その番号を記入のこと。

- 3: APL(アプリケーション)領域の活動を実施
- 2: APL領域の活動を主に、MDL(ミドルウェア)領域の活動も実施
- 1: APLとMDLの両領域の活動を実施
- 0: MDL領域の活動を実施
- 1: NW(ネットワーク)領域の活動を主に、MDL領域の活動も実施
- 2: NW領域の活動を実施
- x: 該当せず等

(注3)日系企業とは親会社が日本企業かどうかで判断する。

(注4)「TTC活動との関連性」とはTTCの専門委員会やアドバイザーグループの活動と関連しているかを示す記載とし、理由には具体的な専門委員会名、アドバイザーグループ名と関連している部分等を記載する。

